令和2年度 第 20 報（2月25日）

三重県のり情報

発行　三重県漁業協同組合連合会
指導部

住所　三重県津市広明町323-1
Tel　059-228-1205
HP　http://www.miegyoren.or.jp/

（海況情報）2月24日調査時点

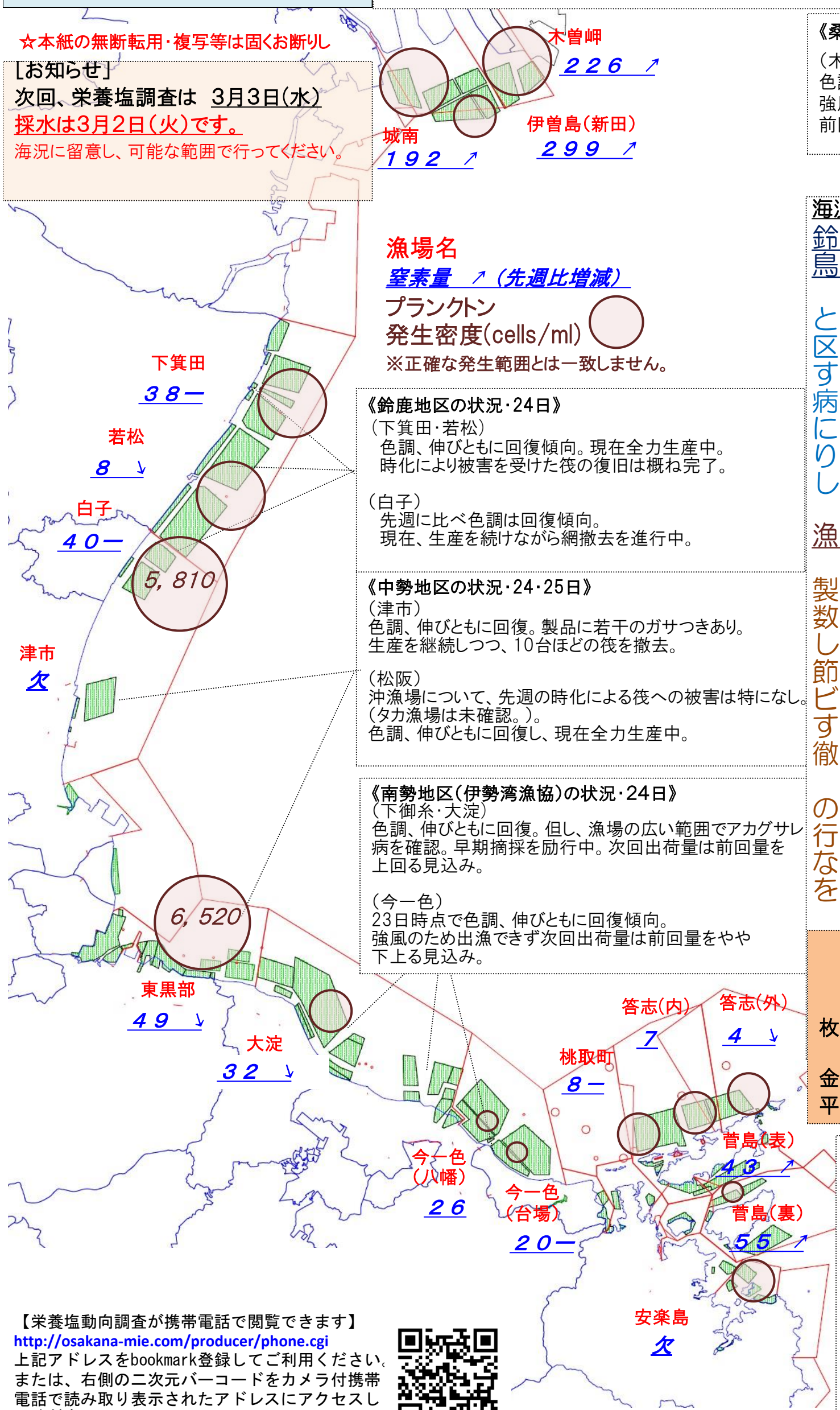
【水温】 各漁場の水温は8.5～12.8℃です。
【プランクトン】 桑名～中勢にかけてやや高密度で発生中。
【栄養塩量】
桑名で十分量、その他の地区で少なく、
鈴鹿(浜田)、鳥羽(桃取・答志)で極端に少なくなっています。

【潮位情報】 名古屋港の潮位偏差・毎時偏差速報値（気象庁）
予測潮位に比べて-12cm～+7cmで推移.

★情報収集、普及活動、試験分析担当
＜桑名～南勢明和＞津農林水産事務所水産室 (tel)059-223-5128
＜南勢伊勢～鳥羽＞伊勢農林水産事務所水産室(tel)0596-27-5189
＜鳥羽＞鳥羽市水産研究所
(tel)0599-25-3316
＜試験分析等＞
三重県水産研究所鈴鹿水産研究室
(tel)059-386-0163

☆本紙の無断転用・複写等は固くお断りし

［お知らせ］
次回、栄養塩調査は　3月3日(水)
採水は3月2日(火)です。
海況に留意し、可能な範囲で行ってください。



《桑名地区の状況・24日》
（木曽岬・伊曽島・赤須賀）
色調・伸びともに良いが、ガサつきが出始めている。
強風による出漁見合わせの影響を受け、次回出荷量は前回量をやや下回る見込み。

《鈴鹿地区の状況・24日》
（下箕田・若松）
色調、伸びともに回復傾向。現在全力生産中。
時化により被害を受けた筏の復旧は概ね完了。

（白子）
先週に比べ色調は回復傾向。
現在、生産を続けながら網撤去を進行中。

《中勢地区の状況・24・25日》
（津市）
色調、伸びともに回復。製品に若干のガサつきあり。
生産を継続しつつ、10台ほどの筏を撤去。

（松阪）
沖漁場について、先週の時化による筏への被害は特になし。
（タカ漁場は未確認。）。
色調、伸びともに回復し、現在全力生産中。

《南勢地区（伊勢湾漁協）の状況・24日》
（下御糸・大淀）
色調、伸びともに回復。但し、漁場の広い範囲でアカグサレ病を確認。早期摘採を励行中。次回出荷量は前回量を上回る見込み。

（今一色）
23日時点で色調、伸びともに回復傾向。
強風のため出漁できず次回出荷量は前回量をやや下上る見込み。

海況、注意点等

鈴鹿～中南勢で色落ち回復の兆し。
鳥羽(特に湾側漁場)では厳しい数値。

各地栄養塩量は依然として十分量とは言えませんが、先週から鈴鹿地区、中南勢地区で色戻りが見られます。一方で一部漁場ではアカグサレ病も確認されており、引き続き蔓延に警戒が必要です。前回既報のとおり早期摘採、適切な活性処理を励行して下さい。

漁期終盤の生産に向けて

先週の時化以降、ガサつきのある製品が出てきました。今後、摘採回数が増えてくるとガサつき、穴が増してきます。さらに水温も上昇し、節足動物等の動きも活発となり、エビ類の混入等に対する注意も必要です。異物混入対策および自主選別の徹底を心がけて下さい。

また、厳しい海況が続いていますので、生産性の低い網は早期撤去を行い、出来る限り潮通しを良くするなど、製品の品質維持に向けた対策を行って下さい。

2月19日(金) 第 6 回汐
共 販 結 果

※(　)は昨年同期

枚　数	：	2,191 万枚	(2,342 万枚)
		※黒バラ3,314kg	
金　額	：	201,541千円	(282,261千円)
平均単価	：	920円	(12.05円)

《鳥羽地区の状況・24日》
（桃取）
色調は回復傾向、伸びは依然として鈍い。
製品に若干ガサつきがみられる。
（答志）
東側漁場では色調回復。伸びは依然として鈍い。
西側漁場ではまだ色戻りみられず。
（菅島）
15日時化の影響はなし。
表漁場、裏漁場ともに色調、伸びともに回復。

海の色が悪く鳥羽市水産研究所の分析(24日：小浜)ではプランクトン増加を確認。

【栄養塩動向調査が携帯電話で閲覧できます】
http://osakana-mie.com/producer/phone.cgi
上記アドレスをbookmark登録してご利用ください。
または、右側の二次元バーコードをカメラ付携帯電話で読み取り表示されたアドレスにアクセスしてください。
＊機種によっては利用できない場合があります。

☆ノリ情報はweb上で閲覧されることをお奨めします。※PDFファイルをご覧になるには、アドビシステムズ社のAdobe Reader